令和2年9月定例会一般質問発言通告表

発言 2 議席 1 2 氏順序 2 議 番号 1 2 氏	:名 深澤 竜 介 議員	1/1
発 言 項 目	要	答弁者
1 静岡県内一多い人 透析実施率解消に向けて		副 市 長 関係部長
	(2) 原因分析について。 ① 人工透析の起因疾患としては、糖尿病が大半であると言われているが、レセプトデータの分析では、その割合はどの程度であるのか。 ② 富士宮市において、人工透析になる特徴的な原因として考えられるものはあるか。	
	(3) 対策について。 具市の事例を参考に厚生労働省で作られた「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」は実行されているのか。 	
	② 慢性腎臓病地域連携事業の成果はどうか。 ③ 民間企業と連携しその知見を生かす考えはないか。	
般廃棄物処理基本計画	一 ごみ処理・生活排水処理は、行政が提供している極めて重要なサービスである。その方向性を定める「一般廃棄物処理 k 基本計画」について、本年度計画策定中であるが、その状況 について質問する。	副市長
	(1) 計画策定のスケジュールについて。	
	① 本年度は何を行い、来年度は何を行うのか。② 市民アンケートは行うのか。行う場合の対象人数・質問項目はどう考えているのか。	
	③ 計画の策定委員会等についてはどう考えているのか。(人数・構成・回数等)	
	(2) 現行計画で、目標を達成することが難しい以下の点について、次期計画ではどうするのか。	
	① 1人1日当たりごみ排出量(目標値810g/日に対して914g)について。	
	② リサイクル率(目標値33.7%に対して、 21.3%)について。	
	③ 上記を解決するため、有料化への対応はどうするのか。	
	④ 生活排水処理率(目標値72.5%に対して64.1%)について。	
	(3) 「地域循環共生圏」の生活排水処理センター関係のものは、この計画には反映されるのか。	
3 判こ手続の廃止につ	つ(1) 富士宮市での押印を要する手続きは何種類あるのか。	市長
いて	(2) その中で慣例的に行い、廃止できるものはいくつあるのか。	副 市 長関係部長
	(3) 手続における判こ(押印)の廃止はいつから始めるのか。	